

2000年4月から2021年6月までに 当院皮膚科を受診された患者さんへのお知らせ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた情報の記録に基づき実施する研究です。このような研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（西暦2014年12月22日制定 西暦2017年2月28日一部改正）」により、対象となる患者さんのお一人おひとりから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開するとともに、参加拒否の機会を保障することとされています。本研究に関するお問い合わせ、また、ご自身の診療情報が利用されることを了解されない場合は、以下の問い合わせ先にご連絡ください。利用の拒否を申し出られても何ら不利益を被ることはありません。

1. 研究課題名 皮膚疾患における皮膚細菌叢の解析
2. 研究期間 西暦2021年8月 ～ 西暦2024年3月31日
3. 研究機関 産業医科大学病院
4. 実施責任者 所属：皮膚科 職名：助教 氏名：佐々木 奈津子

5. 研究の目的と意義

皮膚は最外層に位置する臓器であり、常に様々な外的環境からの刺激に暴露されています。外的環境の刺激因子の代表的なものとして、ブドウ球菌をはじめとする細菌があります。細菌は皮膚に常に存在していますが、その病的意義については現時点においても不明な点が多い状況です。

[目的]

本研究の目的は、皮膚疾患における細菌の特徴を捉える事と皮膚疾患との関連性について解析を行う事です。

[意義]

本研究の意義として、本研究で明らかにした細菌の特徴からその病的意義を検討する為、将来的な研究への橋渡しをすることが出来るものと考えています。

6. 研究の方法

本研究は過去に産業医科大学皮膚科で診療を行った診察カルテを調査することで、皮膚疾患を持つ患者さんから採取した皮膚表面の細菌培養を解析することを通して、その病的意義との関連性を解析する事を目的とした研究です。皮膚表面の培養検査を採取した細菌の菌種のと薬剤感受性の情報を解析します。それに加え、年齢、性別、身長、体重、既往歴、血液検査(白血球、赤血球、血小板、アルブミン、CRP、BUN、

クレアチニン、AST、ALT、ナトリウム、カリウム)のデータも収集し、解析を行います。皮膚悪性腫瘍の場合は、生存率との関係性を評価するため、生存・治療内容についてを情報収集し、データを解析します。

7. 個人情報の取り扱い

個人情報は研究実施責任者の厳重な管理の下、特定の個人を識別することができないよう匿名化し、産業医科大学皮膚科学教室の鍵付き保管庫に保管します。本研究で得られたデータは、研究終了後5年間または研究結果の最終公表について報告された日から3年間のいずれか遅い日まで保管された後、全て廃棄します。廃棄する際には研究実施責任者の管理の下、完全に匿名化したことを確認し、個人情報が外部に漏れないように対処いたします。また同意が撤回された場合には、その時点までに得られたデータを、対象者の意思を確認した上で、同様の措置にて廃棄します。

8. 問い合わせ先

住所：福岡県北九州市八幡西区医生ヶ丘 1-1

電話：093-691-7445

担当者の所属 皮膚科

氏名 佐々木 奈津子

9. その他

研究への参加に対する直接的な利益はありません。また、費用の負担や謝礼もありません。本研究の利益相反については、産業医科大学利益相反委員会の承認を得ており、公平性を保ちます。